

## 【アメリカ】2010年度国防歳出予算法成立

海外立法情報調査室・廣瀬 淳子

\* 2010年度国防歳出予算法が、2009年12月19日に大統領の署名を経て成立した。12本の歳出予算法案の中では、最後の成立となった。オバマ大統領が反対していたF-35戦闘機の代替エンジンに関する予算も含まれている。

### 2010年度国防歳出予算法の概要

2010年度国防歳出予算法案(H.R.3326)は、2009年7月24日に提出され、7月30日に下院を、10月6日に上院を通過し、12月19日に成立した(P.L.111-118)。上院での審議は、医療保険改革法案の審議の影響もあり、時間を要した。

予算総額は6363億ドルで、大統領の要求額の6401億ドルより38億ドル減額されたが、2009年度国防歳出予算法の総額の6253億ドルよりは増額となっている。

今年度の予算では、冷戦期に想定されたような大規模な国家間の紛争への対応から、将来的に米軍が直面するであろう、より小規模かつ限定的な紛争へ対応するために、予算の配分見直しが図られた。

イラクやアフガニスタンでの戦費はこれまで補正歳出予算法で決定されてきたが、今年度初めて通常の歳出予算法に盛り込まれた。オバマ大統領が2009年12月に発表したアフガニスタンへの大規模な増派に必要な予算については、政権が予算を要求しなかったことから、この予算法には含まれていない。増派の予算については、今後補正歳出予算法案として審議されることになる。

大統領が求めていたキューバのグアンタナモ基地のテロ容疑者収容施設の閉鎖の予算は、盛り込まれていない。大統領が拒否権行使を表明していたF-22戦闘機の新規調達予算も審議の過程で削除された。

なお、この法律は失業保険の期限延長や愛国者法の延長などいくつかの法律の期限延長条項も盛り込まれて成立した。

### 主要な条項

主要な条項は以下の通りである(注)。

#### ○人件費等

- ・ 大統領の要求より0.5%高い3.4%の軍人給与の引き上げ
- ・ 軍人やその家族のために医療サービスを提供する国防医療プログラム(Defense Health Program)予算として、292億ドル
- ・ 軍人家族支援のための予算として、4億7240万ドル
- ・ 部隊の訓練や即応能力向上予算のための国防運用会計(Defense Operation and Maintenance Account)に、1540億ドル

○装備等

戦闘機や艦船等の調達予算として総額 1044 億ドル、2009 年度予算より 3 億 6000 万ドルの増額となっている。研究開発予算としては総額で 805 億ドルである。

・F/A-18E/F スーパーホーネット戦闘攻撃機 18 機分の予算として、15 億ドル、EA-18G グロウラー電子戦機 22 機分の予算として 16 億ドル

・F-35 ライトニング戦闘機 30 機分の予算等として、68 億ドル

大統領が反対していたため争点となっていた F-35 戦闘機の代替エンジン開発継続と初期の調達予算として、4 億 6500 万ドルが盛り込まれた。

・V-22 オスプレイ航空機のうち、MV-22 輸送機 30 機分と CV-22 航空機 5 機分の予算として、27 億ドル

・C-17 輸送機 10 機分の予算として、25 億ドル

・多目的対潜哨戒機の開発継続予算として、12 億ドル

・陸軍の各種ヘリコプターの購入や改良予算として、33 億 4000 万ドル

・VH-71 大統領ヘリコプターの開発予算等として、1 億 3000 万ドル

・海軍の各種艦船建造予算として、150 億ドル

・弾道ミサイル防衛センサー能力(BMDSC)に 5 億 50 万ドル

・未来戦闘システム(Future Combat Systems: FCS)研究開発予算として、22 億 9000 万ドル

○イラクやアフガニスタンの戦費等

・戦費等に総額で 1011 億ドル、大統領の要求額より 23 億ドルの減額となっている。内訳は、軍人等の経費に 150 億ドル、海外戦費移行基金に 50 億ドル、アフガニスタン治安部隊の訓練や装備等に 66 億ドル、現役軍人のための医療費等に 12 億ドル

・装備等に総額で 233 億 6000 万ドル、大統領の要求額より 17 億 1000 万ドルの増額となっている。このうち、新規の対地雷待ち伏せ防護車両(MRAP)6600 台に 63 億ドル

○予算の無駄や不当な支出への監視

・国防省の調達や契約の監査のために監察総監が監察官を増員する予算として、2 億 8800 万ドル

○その他の条項

・イラクやアフガニスタンに恒久的な基地を建設することの禁止

・米国の管轄下にある収容者への拷問の禁止

注(インターネット情報はすべて 2010 年 1 月 22 日現在である。)

・Committee on Appropriations of House of Representatives, "Summary: FY2010 Defense Appropriations," December 15, 2009.

<[http://appropriations.house.gov/pdf/FY2010\\_Defense\\_Appropriations\\_Bill\\_Summary.pdf](http://appropriations.house.gov/pdf/FY2010_Defense_Appropriations_Bill_Summary.pdf)>;

なお、詳細な解説は、Pat Towell, "Defense: FY2010 Authorization and Appropriations," *CRS Report for Congress*, December 14, 2009. <<http://www.fas.org/sgp/crs/natsec/R40567.pdf>>参照。